

3月に入りました。この春は、交通関係などなど新しい事があります、ワクワクします。

3/12(土) 九州新幹線[鹿児島ルート]全線開通 「みずほ」による新大阪 - 鹿児島中央間の所要時間は3時間45分「みずほ」「さくら」「つばめ」の3本立て。名古屋からだ乗り継ぎ約5時間となるのでしょう。

3/19(土) 名古屋市科学館リニューアルオープン！世界一のプラネタリウムはスゴイらしい～！（右下の写真、ビルの谷間に巨大ボールが・・・！北側から撮影）

3/20(日) 名古屋第二環状自動車道[標識等の表示:名二環(めいにかん)]路線延長に加えて名称を「東名阪環状線」から変更されました。(めいにかん?・・・何かピンときませんが、慣れるでしょうか)  
※第1環状は市内の一般道路の環状線です

3/27(日) 名古屋地下鉄 桜通線の徳重延伸開業

3日 ひなまつり, 6日 啓蟄, 21日 春分の日

## March 改正情報・案内

### ①介護保険料率・健康保険料率改定

平成23年度の愛知県支部健康保険料率は現行の9.33%から0.15%引き上げられ**9.48%**に決定いたしました。(全国平均は9.34%から9.50%になります)介護保険料率は全国一律で現行の1.50%から**1.51%**への引き上げが決定しています。40歳から64歳までの被保険者は健康保険料率に介護保険料率が加算されるため現行の10.83%から10.99%になります。【料率変更の時期】

- ・一般の被保険者様については平成23年3月分(4月納付分)から
- ・任意継続被保険者様については平成23年4月分から

全国の料率はこちら <http://www.kyoukaikenpo.or.jp/news/detail.1.62757.html>

② 厚生労働省では、雇用調整助成金・中小企業緊急雇用安定助成金のうち事業所内訓練(※1)の教育訓練費を、平成23年4月1日以降の支給申請分から、対象労働者1人1日当たり大企業は2,000円に、同じく中小企業は3,000円に引き下げる予定です。

(※1)事業主自ら実施するもので、生産ラインなどの通常の生産活動と区別して、受講する労働者の所定労働時間の全日又は半日(3時間以上)にわたり行われるもの  
事業所外訓練:事業所内訓練以外の教育訓練で、1日に3時間以上行われるもの(ただし、受講日に受講者を働かせないもの)の教育訓練費の支給額は、引き続き大企業4,000円、中小企業は6,000円です。

## 2.名言名句

「小さいことを積み重ねるのが、

とんでもないところへ行くただひとつの道だと思っています。

(イチロー)



### 3. ねんきん情報

平成23年2月28日から「ねんきんネット」サービスが始まりました。

年金加入者や受給者の方が、いつでも自分自身の年金加入記録をインターネットで確認することができる「ねんきんネット」サービスが始まりました。まずは、利用登録(ユーザID・パスワードの発行申込み)が必要ですが、かなり便利になります。

- ① 24時間いつでも、「ねんきん定期便」よりも新しい年金記録を確認できます。今後「ねんきん定期便」をインターネットで受け取ってもらうことも検討しているようです。
- ② 記録の「もれ」や「誤り」の発見が容易になります。年金に加入されていない期間、標準報酬額の大きな変動など、確認すべき記録が、わかりやすく表示されます。
- ③ 「私の履歴整理表」で記録の確認が容易になります。画面の指示に従って、「私の履歴整理表」が自宅で簡単に作成でき、年金記録の確認に役立ちます。
- ④ 将来の年金額が試算できます！「年金を受け取りながら働き続けた場合の年金額は」といった知りたい情報を自宅で見られるような機能を平成23年秋以降追加していく予定。

### 4. データ・情報

①厚生労働省は、いわゆる国民年金の「運用3号」(夫が会社を辞める等したにもかかわらず第1号被保険者としての届出を行っていなかった専業主婦について、実際には第1号被保険者にもかかわらず第3号被保険者として管理されている記録をそのままとするもの)に関して、対象となる専業主婦が100万人以上に上る可能性があることを明らかにした。日本年金機構では、今秋にも記録と実態の食い違いについて一斉調査を行う方針。

②総務省統計局が公表した労働力調査詳細集計結果(2010年平均)によると、完全失業者(334万人)のうち、失業期間が1年以上の完全失業者は121万人と1年前に比べ26万人増加し、比較可能な02年以降で最多となった。雇用者(役員を除く)5,111万人のうち、正規の職員・従業員は3,355万人と1年前に比べ25万人減少、非正規の職員・従業員は1,755万人と同34万人増加した。

③厚生労働省は10日、2011年度の雇用保険料率を告示した。料率は、「労働政策審議会職業安定分科会雇用保険部会報告書」の中で、10年度に引き続き、法定の料率から1000分の4引き下げるべきとされたことから、**前年度据え置き**の一般の事業1000分の15.5、農林水産及び清酒製造の事業1000分の17.5、建設の事業1000分の18.5となる。



第62回さっぽろ雪まつり「サザエさん一家」2/12撮影



交通網が新しく整備され便利になることは、大変嬉しいです。今月の「名二環」の開通は、便利になるでしょうし、近隣高速道の渋滞も緩和される見込みで、工事が終わったことで、その高架下の名東区高針付近の一般道の渋滞も解消され、そこを名古屋ICへの行きかえりによく通る自分にとっては好都合と思っています。

名称は、名古屋地区での2番目の環状線ということらしいのですが、ピンとこない人も多いと思います。第一環状線(英語表記での案内は「Inner Ring」)は、第二環状の内側にあるわけですが、世間に浸透していないのではと思います。「えっ？そんなのあったの？」で思う方も多いでしょう。私の実家は南区の新瑞橋に近いところで、かつて名古屋市電の通った道で、自分たちは「電車道(でんしゃみち)」と呼んでいました。この路線は最後まで生き残り、地下鉄名城線が新瑞橋まで開通した翌日に廃止されました(S49.3.31)。北は桜山、今池と伸び、市の北部をまわり(途中途切れているらしい)、名古屋の西側、中川区までぐるっと、つながっています。

この市内第一環状線は、市電廃止から37年経過しても私にとっては「でんしゃみち」であり、車体を揺らせながら、「ごお～ごお～」とエンジンを響かせて走っていた市電の記憶と感覚を、今回蘇らせてくれたのでした。(S)



※国内の現存の路面電車は新型も投入され都市交通として見直されています。富山にはLRT(Light rail transit)という次世代型の路面電車が走っています。そして東京中央区では2018年？「銀座～晴海」間にもLRTを走らせる構想があります。う～ん楽しみです。